

「令和5年度私立短大卒業生の卒業後の状況調査」回答の手引き

日本私立短期大学協会
就職問題委員会

本協会ホームページにアクセスの上、調査フォームにご回答をお願いいたします。回答にあたり、以下をご確認の程、よろしくお願いいたします。

回答の手順

【回答方法】

本協会ホームページURL：<https://tandai.or.jp/shuushoku/chousa2024/>

本調査はGoogle フォームを使用して行い、調査の回答を入力し送信をクリックすると、本協会事務局および登録メールアドレス宛に回答内容が自動送信されます。

※Google ウェブブラウザよりご回答いただくことをお勧めいたします。

【ご回答に際して】

本調査は令和5年度に貴短期大学を卒業した学生の卒業後の状況についての質問となっております。なお、Google フォームは、Google アカウントにログインしていなくても回答はできますが、回答中の一時保存ができません。次ページ以降に全ての設問を掲載していますので、予め回答内容を確認の上ご入力をお願いいたします。また、必ず下記の回答上の注意をご一読くださいますよう、お願いいたします。

【回答期限】

令和6年5月17日（金）

回答上の注意

1. 本調査は、令和6年5月1日時点の本科 第1部（昼間部）の卒業生を対象に行っていますので、専攻科は対象外です。なお、該当者がいない設問の場合には、0と入力してください。
2. 公務員・行政職には、一般行政職、公立学校事務、消防士、自衛官、警察官等の職に就いた者の人数をご入力ください。なお、国家資格・免許を生かして公立機関に就職した場合は、「公務員・行政職」には含めず、該当する専門職にご入力ください。
3. 専門職とは、幼稚園教諭、保育士、保育教諭、介護福祉士、栄養士などの国家資格・免許を生かして就職した者を指します。例えば、就職先が企業主導型保育園や公立機関が運営する保育園であっても、保育士として就職した場合は、「企業・団体」「公務員・行政職」には含めず、「保育士」にご入力ください。
4. 幼保連携型認定こども園以外の認定こども園に就職した者は、その施設が幼稚園型の場合は「幼稚園教諭」、保育所型・地方裁量型の場合は「保育士」にご入力ください。
5. その他の専門職とは、国家資格・免許を必要とする職業《小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭、特別支援学校教諭、図書館司書、看護師、准看護師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、柔道整復師、視能訓練士、歯科衛生士、歯科技工士、調理師、製菓衛生師、美容師（アイリスト含む）、自動車整備士、救急救命士など》を指します。
6. 有資格者であっても、資格を生かした職業に就いていない場合は、「企業・団体」もしくは「公務員・行政職」にご入力ください。

7. 非正規雇用は、派遣社員・契約社員・臨時採用等で、雇用期間が一年以上（一年未満であっても、継続により1年以上雇用されることが確実な場合を含む）であり、かつ勤務形態が正社員に準ずる者の人数をご入力ください。
8. 短期大学では取得できない国家資格・免許を有する者が貴学に入学し、就職する際、すでに取得していた資格を生かして就職した場合には、「企業・団体」もしくは「公務員・行政職」に含めてご入力ください。
9. 自営業については、短大で取得した資格を生かして働く場合は、該当する専門職の正規雇用、これに該当しない場合は、「企業・団体」の正規雇用にそれぞれご入力ください。
10. 回答を送信する前に、数値のご確認をお願いいたします。設問1(2)の卒業生数は、設問2(1)～(16)と設問3(1)～(5)の人数を合算した数と一致します。

設問内容について

1. 令和5年度の卒業生の就職状況について

- (1) 令和5年度卒業生の出身学科名を全てご入力ください。（専攻・コース名は不要）
- (2) 卒業者の人数（全学科合算）をご入力ください。
- (3) 就職希望者の人数（全学科合算）をご入力ください。
- (4) 就職決定者の人数（全学科合算）をご入力ください。
- (5) 貴短期大学が所在する都道府県内において就職した人数（全学科合算）をご入力ください。
※就職地が不明の場合は、採用された雇用主の所在地より判断してください。
- (6) 令和5年度の求人件数（企業・団体・施設等の総数）をご入力ください。

2. 就職決定者の内訳について

※国家資格・免許を生かして就職した者の人数は、(5)以降の各専門職の欄にご入力ください。

- (1) 企業・団体に**正規雇用**として就職した人数（全学科合算）をご入力ください。
- (2) 企業・団体に**非正規雇用**として就職した人数（全学科合算）をご入力ください。
- (3) 公務員・行政職に**正規雇用**として就職した人数（全学科合算）をご入力ください。
- (4) 公務員・行政職に**非正規雇用**として就職した人数（全学科合算）をご入力ください。
- (5) 幼稚園教諭として**正規雇用**された人数をご入力ください。
- (6) 幼稚園教諭として**非正規雇用**された人数をご入力ください。
- (7) 保育士として**正規雇用**された人数をご入力ください。

(8) 保育士として**非正規雇用**された人数をご入力ください。

(9) 幼保連携型認定こども園に保育教諭として**正規雇用**された人数をご入力ください。

(10) 幼保連携型認定こども園に保育教諭として**非正規雇用**された人数をご入力ください。

(11) 介護福祉士として**正規雇用**された人数をご入力ください。

※「介護福祉士」ではなく、介護員や支援員などの名目で介護施設や福祉施設に就職した場合は、「企業・団体」に含めてご入力ください。なお、令和8年度までの経過措置により、介護・福祉系学科で所定の単位を修得し、卒業後5年間の期限付き登録で介護福祉士として就職した者は、「介護福祉士」にご入力ください。

(12) 介護福祉士として**非正規雇用**された人数をご入力ください。

(13) 栄養士として**正規雇用**された人数をご入力ください。

(14) 栄養士として**非正規雇用**された人数をご入力ください。

(15) 上記(14)までの専門職以外の**国家資格・免許(※)**を生かして**正規雇用**として就職した場合、その**国家資格・免許の名称と人数**をご入力ください。

※小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭、特別支援学校教諭、図書館司書、看護師、准看護師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、柔道整復師、視能訓練士、歯科衛生士、歯科技工士、調理師、製菓衛生師、美容師(アイリスト含む)、自動車整備士、救急救命士など
回答例) 看護師 50、調理師 30

複数ある場合は、必ず「、(読点)」で区切ってください。

(16) 上記(14)までの専門職以外の**国家資格・免許【(15)の※と同じ】**を生かして**非正規雇用**として就職した場合、その**国家資格・免許の名称と人数**をご入力ください。

回答例) 小学校教諭 5、図書館司書 3

複数ある場合は、必ず「、(読点)」で区切ってください。

3. 就職以外の進路者数(全学科合算)について

(1) 4年制大学へ編入した者の人数をご入力ください。

(2) 短大専攻科へ進学した者の人数をご入力ください。

(3) 専修・各種学校等(※)へ入学した者の人数をご入力ください。

※専門学校・短大の本科・4年制大学の別科などに入学した者、留学した者は、こちらに含めてご入力ください。

(4) 一時的な仕事に就いた者(※)の人数をご入力ください。

※主にアルバイト・パートの臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者を指します。なお、派遣社員・契約社員などでも契約内容が不明な場合はこちらに含めてご入力ください。

(5) その他(就職・進学等に該当しない者)の人数をご入力ください。

※上記までの設問に該当しない、就職未決定者や進路未決定者、フリーランスの人数をご入力ください。

4. ここからは記述・選択項目となります。該当する業種（企業・団体、幼稚園教諭・保育士・保育教諭、介護福祉士、栄養士、その他の専門職）ごとにご回答ください。

- (1) 学生の就労意識、意欲について、前年度（令和4年度）と比較して変化がありましたら、その具体的事例・対応等をご入力ください。
- (2) 求人件数・求人内容について、前年度（令和4年度）と比較して変化がありましたら、その具体的内容・事例等についてご入力ください。
- (3) 雇用形態、処遇(含・給与状況)等について、前年度（令和4年度）と比較して変化がありましたら、その具体的内容・事例等をご入力ください。
- (4) 雇用者側の対応で改善された(よくなった)と感じた事例について、前年度（令和4年度）と比較して変化がありましたら、その具体的内容等をご入力ください。
- (5) 雇用者側の対応に苦慮した事例について、前年度（令和4年度）と比較して変化がありましたら、その具体的内容・対応等をご入力ください。
- (6) 就職採用活動の早期化・長期化について、前年度（令和4年度）と比較して変化がありましたら、その具体的事例・対応等をご入力ください。
- (7) 採用面接の形態について、一番多かったものを選んでください(単一回答)。
 - a. 最終面接まで全て対面
 - b. 最終面接まで全てオンライン
 - c. 最終面接のみ対面
 - d. その他
- (8) 上記で「d. その他」と回答した場合、その内容をご入力ください。

※以下の(9)及び(10)は、設問2の(1)または(2)にご入力いただいた、「企業・団体」のみが対象の設問になります。

- (9) 学校推薦による求人件数をご入力ください。
※専門職が対象の学校推薦求人は除く。
- (10) 学校推薦を利用して就職した人数をご入力ください。
※専門職が対象の学校推薦で就職した人数は除く。

本件に関するお問合せ先
日本私立短期大学協会 石田、早川
E-mail: shuushoku@tandai.or.jp